



平成27年4月2日

平成26年度「かわまちづくり」計画の登録について

福岡県久留米市の筑後川水系筑後川において、河川空間の利活用を目的に「かわまちづくり」支援制度を活用し、久留米市及び地域住民と連携し策定した「かわまちづくり」計画が新たに登録されましたのでお知らせします。

○登録された計画名

・「宮ノ陣地区かわまちづくり」 福岡県久留米市（筑後川）…別紙1

※「かわまちづくり」支援制度

地域の景観、歴史、文化等を活かし、地方公共団体や地域住民との連携の下で、河川空間とまち空間の融合が図られた良好な空間形成を目指す取組である「かわまちづくり」を、治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備等を通じて支援する制度。…別紙2

問合せ先 : 国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所
河川環境課長 中島 忠
電話 : 0942-33-9193 (直通)
FAX : 0942-35-0229 (直通)

「宮ノ陣地区かわまちづくり」 (直轄・国土交通省、久留米市)

市町村名:福岡県久留米市

対象河川:筑後川水系筑後川

1. 概要

久留米市宮ノ陣地区の河川敷は、リバーサイド基本計画区域となっているものの、雑草が繁茂しており、水辺へのアクセスが困難な状況にある。一方で、宮ノ陣校区は、新しく住宅団地、工業団地の分布による人口増などを含めて農、商、工、住など多彩な変化をしており、また、もともと、スポーツ等が盛んな地域でもあり、過去には久留米オリンピック総合優勝を果たすなど、地域の結束の強さがみられる。対岸には筑後川防災施設くるめウスが位置しており、水辺の体験学習や安全講習会、地域間交流のイベント等が開催されるなど、筑後川に親しみ、学ぶ人々が集う拠点となっている。地域の河川敷において、スポーツ大会や各種イベントが開催可能な多目的広場、筑後川にふれあう水辺、散策路等を整備することによって、多様な利活用を行い、また、地域の交流拠点としての水辺を創出することにより、さらに魅力あるまちづくりを進めていく。

2. 整備内容

【国土交通省】 管理用通路、管理用通路（坂路）、階段工、高水敷整正
【久留米市】 芝張り、土系舗装、駐車場整備、園路、遊具、植栽

位置図



整備イメージ



リバーサイドパーク
(東櫛原地区)



リバーサイドパーク
(新宝満川地区)

かわまちづくり支援制度

～良好なまち空間と水辺空間の形成～

観光などの活性化に繋がる景観・歴史・文化等の河川が有する地域の魅力という「資源」や地域の創意としての「知恵」を活かし、地方公共団体や地元住民との連携の下で立案された、実現性の高い河川や水辺の整備・利活用計画による、良好なまちと水辺が融合した空間形成の円滑な推進を図ります。

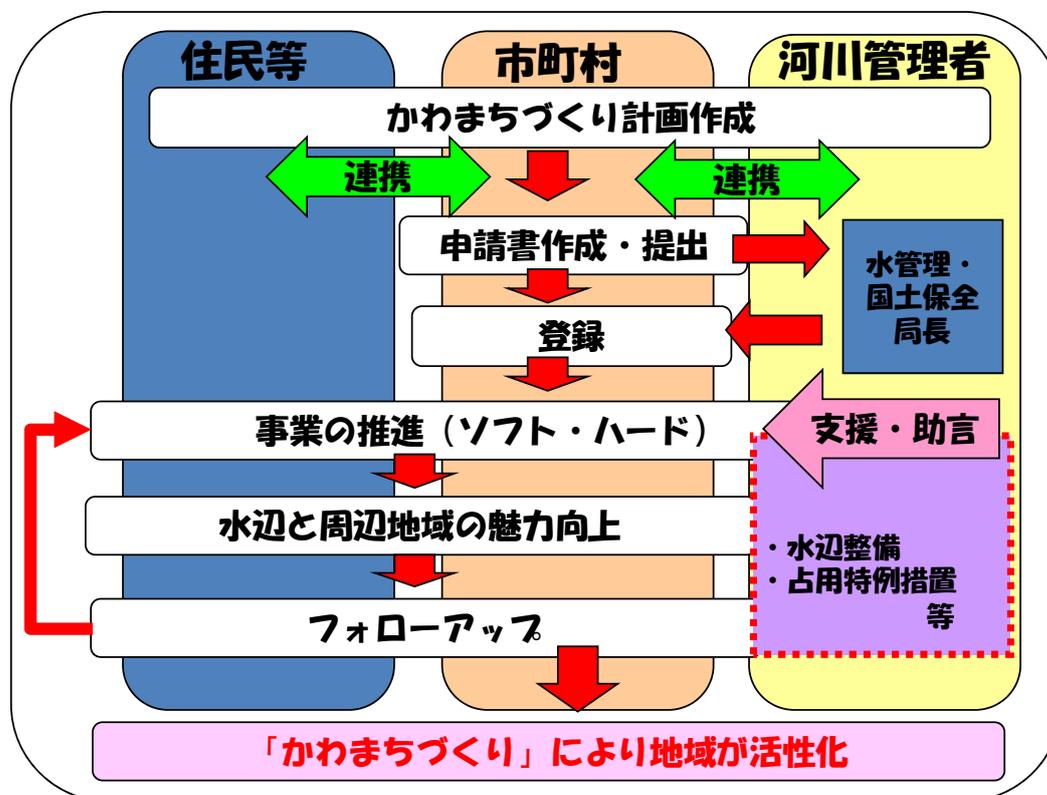
○事業概要

ソフト支援：民間事業者による河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用制度（都市及び地域の再生等のために利用する施設に係る占用の特例）等を活用、河川管理者として「地域づくりのためのフォローアップ」を積極的に支援。

ハード支援：治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を積極的に支援。



管理用道路をフットパスとして活用
(最上川)



図：かわまちづくりの流れ